

今こそ！ 少女漫画 の世界



「少女漫画って恋愛しか描かれてないんでしょ……？」と考えているそのあなた！この春、少女漫画を読んで、あなたの生活に新たな彩りを添えてみませんか？ ※『作品名』（著者、出版社）の順に記載しています。（雛鳥）



最新少女漫画のいろは

ジェンダー問題に斬り込む

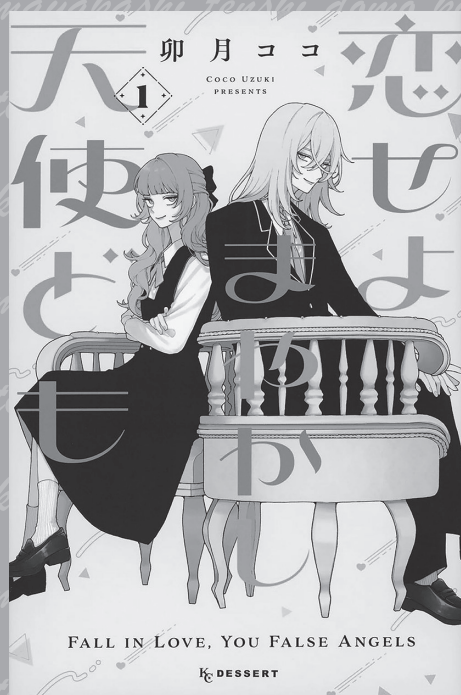
「女の子らしい」ヒロイン像に囚われない主人公が続々と登場。揺らぎつつある現代のジェンダー観を示している。
例）『うるわし宵の月』（やまもり三香、講談社）

インターネットを介した出会い

インターネットを介した恋愛は、純愛ではないとタブー視されてきた。しかし今ではマッチングアプリも普及し、インターネット上での出会いが普通のことになってきている。少女漫画もその傾向を反映。
例）『山田くんとLv999の恋をする』（ましろ、KADOKAWA）

推しから始まる恋がある！！

コロナ禍をきっかけにオタク文化が徐々に広まり、「推し」がいることが当たり前になっている。「推し」に対する感情を恋として消化することもあったりなかったり。
例）『多聞くん今どっち!?』（師走ゆき、花とゆめ）



恋せよまやかし天使ども

卯月ココ、講談社

強すぎる主人公

「人類一は私よ？」と、美少女であることをはっきり自認している主人公・おとぎ。恋心を隠さずに堂々としている姿は、少女漫画界に旋風を巻き起こすような新しい胸キュンを生み出す。読者も一刻と同様、おとぎに振り回されること間違いなし！

完璧美少女を演じてきた桂おとぎ。しかし、秘密にしてきた裏の顔を完璧男子の一刻に見られてしまう。そんな彼にも、実は裏の顔があり……。

段違いな読みやすさ

少女漫画はコマ割りが曖昧で描線が細かいため、読みにくさを感じたことがある人もいるのではないだろうか。しかしこの作品は、コマも作画もはっきりした太い線で描かれているため、細かい描線に慣れていない人でも読みやすい。

また、少女漫画はモノローグが長く読者が置いていかれやすいと思われがちだが、この作品はテンポ感が唯一無二で、モノローグと台詞の塩梅も絶妙。

2025年1月時点で
世界累計発行部数
100万部を突破。
2025年「このマンガが
すごい！ オナ編」
第5位を獲得。

はみだし
すてーじ

nintendo switch2が楽しみです。これがらいつてーじに載る頃には詳しい情報が発表されていますか？（文・3 ヌチゲモ）
⇒6月発売楽しみです！（でもNintendo Onlineやめちゃって予約できない……；編）

れんれん ゆびさきと恋々

森下 suu、講談社



手話に関わるきっかけに

この作品では手話の動きが丁寧に描写されているため、漫画を読みながら真似ることができるという魅力がある。実際、筆者もこの作品を通じていくつか手話を覚えた。普段あまり関わりのない手話を、身近に感じられる糸口になるのではないだろうか。

聴覚障がいを持つ雪は、電車で困っていたところを同じ大学に通う逸臣に助けられる。互いの「世界」を知っていく物語。

2024年11月時点で
世界累計発行部数
685万部を突破。
2024年1月からは
TVアニメも放送された。

狭い世界から広い世界へ、 逆も然り

小さな世界で生きてきた雪は、世界を旅する逸臣から世界の広さを学ぶ。一方、遠くばかりを見つめていた逸臣は、実は身近にあった「異文化」、手話の存在に気が付く。実は見えていないだけで、未知は遠くにも近くにも転がっている。

さよならミニスカート

牧野あおい、集英社



まさに、少女漫画らしく ない少女漫画

この作品は恋愛ではなくジェンダー問題を主題にしている。2024年のジェンダーギャップ指数が146カ国中118位である日本で、「男性／女性とはこうあるべきだ」という固定観念に警鐘を鳴らしている作品であることは間違いない。

女子の中で唯一スラックスで登校する神山仁那。同じクラスの堀内光は、彼女がある事件をきっかけに引退した人気アイドルであることに気が付く。

善人も悪人もいない

仁那は事件で心身とも傷つけられた被害者である一方、アイドル時代には他のメンバーの意思を尊重しなかった。仁那を救った光も、「良い兄」であることに固執し、教師から性被害を受けていた妹の本当の声を聞かなかった。「誰が悪いかわからない」というのが筆者の正直な感想である。誰も「善人」とも「悪人」とも言い切れないという真理を示している。

2020年「このマンガが
すごい！ オナ編」
第1位を獲得。
『りぼん』で連載中だが、
20代以上の女性だけでなく
男性にも読まれている。

はみだし
すてーじ

最近気づいたのですが、らいつてーじって中身モノクロなんですね。ずっと色を知覚していました。⇒特殊能力ですか？ それとも読者の皆さんは同じことを思っているんですか？

（理・院 Coupe）
（考えたことなかった；編）